

承認	議長	副議長	事務局長	総括参事	合議	担当
					 	

様式第1号

2023 年 11 月 2 日

真庭市議会
議長 小田 康文 様

真庭市議会議員 古南源二 

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行うことについて届けますので、承認願います。

記

1 区 分

調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先

島根県松江市殿町158 島根県民会館

3 内 容

第15回全国水源の里シンポジウムに参加のため
2日目 現地視察（雲南市たたら館他）

4 行 程 別紙のとおり

5 事務局から訪問先への依頼 必要

不要



(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。

第15回全国水源の里シンポジウム参加行程表

11月21日								
出発	松江市着		シンポジウム講演		交流会		宿泊	
10:00	12:30	13:00~	17:15	20:30	ドリーミンEXPRESS松江			
22日								
出発	現地視察バス移動		自家用車移動		帰着			
8:20	8:30~	14:00	17:00					
参加人数 古南源三 伊藤義則 以上2名								



報 告 書

令和 5 年 12 月 2 日

報告者 真庭市議会議員 氏名 古南 源二



下記のとおり政務活動費を使用して調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 令和5年 11月21日 (午前・午後) 9時30 至 令和5年 11月22日 (午前・午後) 4時30分
2	場 所	島根県松江市殿町158 島根県民会館大ホール 島根県雲南市日本遺産たたら&田辺家土蔵群
3	用 件	第15回全国水源の里シンポジウム参加のため
4	概 要	参加者：古南源二、伊藤義則以上3名

第15回全国水源の里シンポジウム参加行程表

11月21日					
出発	自家用車移動	松江市着	シンポジウム講演	交流会	宿泊
9:30		12:00 13:00~	17:15	20:30	ドーミンEXPRESS松江
22日					
出発	現地視察バス移動	自家用車移動	帰着		
8:20	8:30~	14:00	16:30		



基調講演では、国土交通省出雲河川事務所長の小谷哲也氏が、山を切り崩し砂鉄を採取するために「鉄穴流し」が行われ、天井川になった斐伊川についてその変遷や治水事業について講演があった。

島根県立大学准教授の田中輝美氏は、人口減少の時代になってきたが地域活動や集落維持には関係人口が大切であると講演された。

パネルディスカッションでは、島根大学教授松本尾一郎氏をコーディネーターとして、パネラーには、斐伊川の上流域から下流域の方を代表して上流域の牧場経営大石亘太氏、中流域ではこのはなプラン代表前田みのり氏、下流域として株式会社ちいきおこし代表河野美知氏、やすぎどじょう生産組合事務局長仙田拓氏が活動状況などについて発表と今後の希望などについて討議がなされた。

交流会では、地域の民族芸能出雲神楽の披露があった。綾部市からの参加者も多く以前視察に訪れた上林地区の方にその後の様子をお聞きすることができ大変良かった。

2日目は、雲南市方面の視察であった。平成24年に完成した斐伊川上流の尾原ダムでは、斐伊川の移り変わりと治水事業や治水量では島根県一大きいことなどダムの構造についても説明を受けた。パネリストだった大石氏の牧場では木次乳業から委託管理しているスイス産の乳牛を初めて見た。この種の牛は山に放牧しており草刈りなどの作業は牛が行ってくれるので飼育しやすい点、人懐こい点などの説明を受けた。観光客の中には蒜山のジャージー牛やソフトクリームがおいしいと話す人もいるということだった。蒜山も有名だ。

吉田町^{上り}菅谷たたら山内では使用してはいないが現存のたたら製鉄の建物や当時の

作業内容、生活様式などの説明を受けた。吉田町内では当時の豪商田辺家の生活状況

の説明があった。

科目	金額 (円)
高速料金米子IC	1,540
高速料金湯原IC	1,540
高速料金安来本線	680
高速料金安来本線	380
駐車場料金県民会館	500
松江駅南駐車場	1,300
ガソリン代10.4L	1,788
合計	7,728

ご利用ありがとうございます。

NEXCO
西日本
料金は一律停車してください。

領収書
料金所 湯原
お問い合わせは、西日本お客様センター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)
23年11月22日15時46分
車種 普通
通行料金 ¥1,540-
※通行料金の消費税率は10%です
(現金)
-入口料金所- 米子
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区東島1-6-20
登録番号: T3120001112341
取扱番号201-00641509-00

ENEOS

納品書(領収書)
2023年11月22日 16:08

売上
現金フリー 株 M
90-200-002-000000-0
BODYCARD ノリ
車両番号 灰車番 9355
0110-00
レギュラーガソリン P-06
10.40L 172円 ¥1,788
(内ガソリン税53.80円 ¥560)
合計 ¥1,788
(消費税10%対象 ¥1,788)
内消費税等 ¥163
約 10000-8212 5000-3212
約 2000-212
東真産業株式会社 勝山中央 S5
岡山県 真庭市勝山1074-1
TEL:0867-44-2360 SS-303138
登録番号: T7260001022688
クレジット 6315-02 デーNo2208-2210
2023/11/22

ご利用ありがとうございます。

NEXCO
西日本
料金は一律停車してください。

料金所 安来本線
お問い合わせは、西日本お客様センター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)
23年11月22日14時55分
車種 普通
通行料金 ¥680-
※通行料金の消費税率は10%です
(現金)
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区東島1-6-20
登録番号: T3120001112341
取扱番号2487-01-00

ご利用ありがとうございます。

NEXCO
西日本
料金は一律停車してください。

料金所 米子
お問い合わせは、西日本お客様センター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)
23年11月21日10時57分
車種 普通
通行料金 ¥1,540-
※通行料金の消費税率は10%です
(現金)
-入口料金所- 湯原
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区東島1-6-20
登録番号: T3120001112341
取扱番号203-00641015-00

領収書
島根県民会館駐車場
Seisan01
入庫時刻 11月21日 11:45
精算時刻 11月21日 17:18
領収金額 500円
消費税等 10%対象(税込)
登録番号 T4280005000121
2023年11月21日
領収日 9355
発行元 公益財団法人しまね文化振興財団
駐車場お問い合わせ先
ビットデザイン株式会社
0570-011-500
スマートパーク
通信と社会のための駐車場イノベーション

松江駅南口駐車場
毎度ありがとうございます
またのお越しを
お待ちしております

領収証

入庫日時 2023年11月22日 08時05分
出庫日時 2023年11月22日 14時30分
No.20-014141 券No.10-980109
駐車料金(一般) 1300円
料金計 1,300円
投入現金 1,300円
約額
全て消費税10%適用対象
登録番号: T9280001005565
株式会社 大森電設

ご利用ありがとうございます。

NEXCO
西日本
料金は一律停車してください。

料金所 安来本線
お問い合わせは、西日本お客様センター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)
23年11月21日11時12分
車種 普通
通行料金 ¥680-
※通行料金の消費税率は10%です
(現金)
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区東島1-6-20
登録番号: T3120001112341
取扱番号2479-04-00

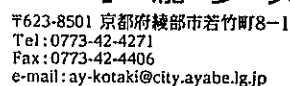
000001000
島根県民会館
有料駐車場
3時間割引券
ご精算時にご使用ください
(当日限り 1回のみ有効)

2023/11/21 12:40
端末番号: 006
発行元: ビットデザイン株式会社
連絡先: 0800-0000-118 1077

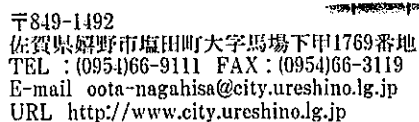
〒692-0077 島根県安来市西松井町112-1
TEL・FAX 0854(28)7521
メールアドレス dojou@dojou.net
HPアドレス <http://www.dojou.net>

さくらおろち

〒699-1342 島根県雲南市木次町平田 36-1
(雲南市尾原地域づくり支援センター内)
TEL/FAX:0854-48-9050
E-mail:katuyoukyou@yahoo.co.jp



T E L (0852) 66-9203 F A X (0852) 66-9242
E-mail: ykg@hasegawa@rapid.ocn.ne.jp





様式第2号

報 告 書

2023年12月4日

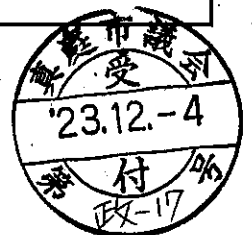
真庭市議会議長 小田康文 殿

報告者 真庭市議会議員 氏名 伊藤義則



下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を報告いたします。

1 日 時	自 2023年11月21日 (午前) 8時30分 至 2023年11月22日 (午後) 5時00分
2 場 所	11月21日 13:00-17:15 島根県民会館 シンポジウム 18:30-20:30 松江テルサ 交流会 11月22日 8:30-14:00 雲南市 現地視察研修
3 用 件	第15回全国水源の里シンポジウム in松江市に参加するため。
4 概 要	・ 11月21日 基調講演「これまでの100年とこれからの100年～斐伊川・神戸川改修100年のあゆみ～」 「流域でつながる関係人口」 パネルディスカッション ・ 11月22日 日本遺産「たたら」と尾原ダム学びのコース



報告書（継紙）

① 斐伊川流域の持続可能なまちづくりを目指して

1) 上流域において古くから「たたら製鉄」が行われ、その富により流域全体が発展した。一方で、山を切り崩し土砂を水路に流しながら砂鉄を採取する「鉄穴流し」を行ってきたことで「天井川」が出来た。

2) 度々の洪水に見舞われ、昭和47年の洪水を契機に上流・中流・下流が互いに治水機能を分担する「斐伊川3点セット」と呼ばれる治水事業が計画された。上流のダムと中流の放水路が完成し、残る下流の大橋川改修が現在も進められているとのことでした。

3) この治水事業は多くの家屋移転やまちの姿かたちを変える極めて大規模なプロジェクトであり、流域全体の深い理解と協力のもとに様々な方法で事業の周知や流域間の交流が図られている。治水のみならず、ダム周辺のまちづくり、水鳥類と共生するまちづくり、かわとまちが融合した「かわまちづくり」など持続可能な地域社会の形成が流域全体で進められているとのことでした。

② 22日に同行頂いたNPO法人さくらおろち 理事長 亀山一敏によると尾原ダム周辺のまちおこしは松江市にあるNPO法人が行っていたがうまく行かなかった。そこで実家がダムのそばにある亀山さん（元県職員）に声がかかり、県の助言もありNPO法人を立ち上げたとのこと。現在は3つのNPO法人がダム周辺のまちおこしに携わっているとのことでした。

亀山さんはさらに「個人では行政はなかなか支援が出来ない。NPO立ち上げもほとんど行政がやってくれた。」と言われていました。

③ 「ダムの見える牧場」では大石さんが放牧酪農に挑戦されていました。ぜひ成功していただきたい。蒜山を訪れたお客さんが来られるとのこと。